

# 回 覧

令和元年（平成 31 年）度 学術部発 9 号

(一社)岐阜県臨床検査技師会  
会 長 浅野 敦 <公印略>  
学術部 森 さゆり  
臨床微生物部門長 後藤 雪乃

## 令和元年度 岐臨技研修会のご案内

<臨床微生物部門研修会>

日 時 : 2019 年 7 月 20 日 (土) 13:30 ~ 16:00

場 所 : [JA 岐阜厚生連飛騨医療センター 久美愛厚生病院](#)  
2階久美愛ホール

内 容 : AST (抗菌薬適正使用支援チーム) 活動について  
13:30~14:15 AST 活動~臨床検査技師の立場から~  
「当検査室の AST 活動への参加」  
講師 岐阜大学医学部附属病院 検査部 米玉利 準先生  
14:15~14:30 休憩  
14:30~15:30 AST 活動~薬剤師の立場から~  
「実践!!抗菌薬適正使用支援チーム」  
講師 岐阜大学医学部附属病院 薬剤部 丹羽 隆先生  
15:30~16:00 質疑応答・意見交換

参加申し込み : 事前申し込みはありません。  
当日会場へ直接お越しください。

駐車場 : 病院駐車場をご利用下さい。

参加費 : 参加者は、岐臨技会員は無料、非会員は 2,000 円を徴収し領収書を発行します。

※検査技師以外でも AST 活動に興味のある方はぜひご参加ください!

この研修会は日臨技生涯教育制度に事前登録したもので、研修会参加者には専門教科(20 点)として認定されます。研修会参加者は会員カードをご持参下さい。

連絡先 岐阜県総合医療センター 臨床検査科 後藤 雪乃(214794)  
TEL 058-246-1111(内線 5112)

## **\* \* 外部講師における講演依頼の目的 \* \***

今回、岐阜大学医学部附属病院より薬剤師の丹羽 隆先生を講師としてお招きしました。

平成30年度の診療報酬改定において「感染防止対策加算」関連の中で「抗菌薬適正使用支援加算」が新設されました。算定施設では院内における抗菌薬の適正使用についての取り組みを行っていかねばならず、その活動の中心となるのが「抗菌薬適正使用支援チーム(Antimicrobial Stewardship Team : AST)」です。とりわけその中でも薬剤師の担うところは大きく、活躍が期待されています。では、臨床検査技師としてはどうでしょうか。ASTに参加してはいるものの臨床検査技師としてどのように関わっていけば良いのだろうか？臨床検査技師として行わなければいけないことは何だろうか？といった声が聞こえてくるのも事実です。

丹羽先生は、岐阜院内感染対策検討会の中心施設である岐阜大学医学部附属病院において、早くより抗菌薬の適正使用について活動しておられ、AST活動の中心人物としてご活躍されていらっしゃいます。今回は、抗菌薬適正使用チームの活動の実際と私たちが自施設においてどのような取り組みができるのか、詳しくご講義頂きます。質疑応答・意見交換の時間も設けてありますので、感染対策検討会では質問しにくいような小さなことでもぜひご質問いただき、明日からのAST活動に活かせる研修会になればと思っています。

また、AST活動は医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師が協力して行っていく活動であることから、今回は臨床検査技師だけではなく、AST活動に興味のある方のご参加も歓迎いたします。多数の先生方のご参加をお待ちしています。